

神奈川シニアサッカーリーグ

<https://kssl.or.jp>

# 監督部会マニュアル



シニアサッカーリーグ競技委員会

2022年3月改訂

# 《 監督部会資料 》

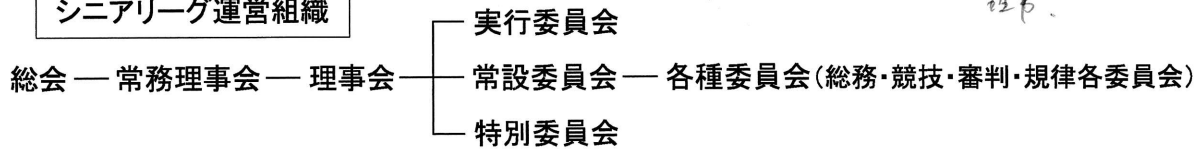
## 目 次

1. シニアリーグ運営組織について .....	1
常設委員会	
1) 総務委員会	
2) 規律委員会	
3) 審判委員会	
4) 競技委員会	
①リーグ部会	
②トーナメント部会	
③丸尾杯選手権部会（チャンピオンズカップ）	
④監督部会	
2. 定款・運営細則の確認事項 .....	2
3. リーグ戦の運営管理 .....	3
競技委員会役員	
競技委員の職務	
4. 競技上の注意事項 .....	4
1) 試合会場の準備と後始末	
2) メンバー表の提出	
3) シニアリーグユニホーム規定	
4) 試合結果報告	
5) 日程変更・棄権行為の処置 .....	5
6) 試合出場停止選手の扱い	
7) 雨天等中止の決定	
8) 雷雨時の対応と処置	
9) 会場提供について .....	6
10) リーグ戦未消化の場合の処置	
11) シニアリーグ熱中症対策	
付表1 選手追加登録変更届 .....	7
付表2 試合結果記録表《記入見本》 .....	8
付表3 試合出場停止通知書 .....	9
付表4 警告・退場に伴う懲戒処置要領 .....	10
付表5 グラウンド確保の助成金申請書 .....	11
付表6 シニアリーグ熱中症対策 .....	12

# 神奈川シニアサッカーリーグ・監督部会

## 1. シニアリーグ運営組織について

シニアリーグ運営組織



- 小野会長 あいつ  
- 小野作一 (総務) 説明 (代) 理事

### 常設委員会

#### 1) 総務委員会 笠原委員長

- i) 総務部会 — 総会・実行委員会・理事会等に関する庶務を司る。
- ii) 財務部会 — 予算・決算及び財務経理に関する事業を行う。
- iii) 広報部会 — HP の運用・管理

#### 2) 規律委員会 山本委員長

要項・申し合わせ事項等に関して、規律違反に該当する事項に対して審議・結果を報告。

#### 3) 審判委員会 小野委員長

認定審判員の資格認定・実技講習会等により審判技術の向上のための教育・指導。

#### 4) 競技委員会 星野委員長

- i) リーグ戦・トーナメント戦・選手権の企画及び運営の指揮、監督。
- ii) 入れ替え戦のインスペクター派遣等試合運営・管理、及び審判委員会に審判派遣依頼。
- iii) チーム及び選手の登録受付・管理。

#### ①リーグ部会

競技委員及び各チーム連絡担当者

リーグ部会は、下記カテゴリーごとに分科会を設け正競技委員を議長としてリーグ運営を協議する。

- |        |        |
|--------|--------|
| ①四十雀1部 | ②四十雀2部 |
| ③四十雀3部 | ④四十雀4部 |
| ⑤五十雀1部 | ⑥五十雀2部 |
| ⑦五十雀3部 | ⑧六十雀1部 |
| ⑨六十雀2部 | ⑩七十雀   |

- i) リーグ戦の日程作成や審判割り当て等の運営・管理
- ii) 本部より各チームへの事務連絡。
- iii) 各チームへ試合経費の支払い。

#### ②トーナメント部会

トーナメント大会の会場収集、日程作成、インスペクター、審判派遣等企画、運営。

#### ③丸尾杯選手権部会

選手権大会の会場収集、日程作成、インスペクター、審判派遣等企画、運営。

#### ④監督部会

各チーム監督及び競技委員会  
競技規則の説明・確認

## 2. 定款・運営細則の確認事項

### 1) 定款 第2章 第3条(目的)

この法人は、神奈川県内の四十歳以上の人々によって構成された個人又はチームで、生涯スポーツとしてのサッカーを通じて、選手相互の親睦と健康の維持・増進を図り、もって県民の豊かなスポーツ文化の振興に寄与することを目的とする。

### 2) 運営細則 1 入会条件

(6)原則として神奈川県内で、終日(9~17時)使用出来るグラウンドを、年間2回以上確保・提供が可能であること

### 3) 運営細則 5 大会運営

(1)大会要項は、当該年度の各大会要項による

(2)大会は原則として、40雀/50雀/60雀/70雀の各部、下記期間とする

大会名:リーグ戦(入替戦まで) 前期 4月1日~7月第2日曜日、後期 9月1日~11月31日

大会名:トーナメント大会 10月~翌年2月

大会名:丸尾杯選手権 2月~3月

### 4) 運営細則 10追加登録

P7 付表1

(1)新規の個人登録申請は、年度の2月15日までとする

(2)チーム間の移籍登録変更申請は、年度内一人1度限りで、7月15日までとする

ただし、年齢上位のカテゴリーに移籍する場合は、年度の2月15日を期限とする

(3)登録変更申請は、毎月15日受付締切とし、試合出場は翌月1日からとする

### 5) 運営細則 11運営管理事項

(1)ベンチ内の選手は、出場中の選手と違う色の衣服または、ビブスを着用する

(2)競技委員長は、マッチインスペクターを指名し、試合を管理させて、円滑な運営を行う

(3)競技委員長は、試合会場の環境と、試合時間を有効に使用するため、審判担当チームの対戦相手チームから「ボールパーソン」として、最低4名を拠出させ、円滑な運営を行う

### 6) リーグ戦要項 3競技時間

(5)特例として、夏季の間(7月~9月)に前・後半に各2分間の「クーリングブレイク」を採用するこの時間は、試合時間に含まない

(6)四十雀の部は、夏季の間、試合時間を50分(前・後半各25分)とする

「シニアリーグ熱中症対策」による試合時間とする。

### 3. リーグ戦の運営管理

#### 競技委員会

- ・競技委員長 星野晃男
- ・競技副委員長 小林伸一
- ・競技理事
  - (40雀-1・2部) 佐々木祐資
  - (40雀-3・4部) 藤田 哲
  - (50雀) 小林伸一
  - (60雀) 大島義明
  - (70雀) 中村武夫

#### ・競技委員 ←リーグ戦の主役

- 40雀 1部 正 梅澤 伸宏 (YOKOHAMA TFC)  
副 佐藤 庸平 (鎌倉40)、横山 渉 (多摩クラブ)、古川 圭輔 (横浜シニア40)
- 40雀 2部 正 藤田 哲 (緑ヶ丘 SC)  
副 木村 伸弘 (厚木40)、松岡 修平 (秦野四十雀)、熊谷 晋 (オフサイド)
- 40雀 3部 正 渡井 隆 (大和四十雀)  
副 齋藤 敬 (南足柄四十雀)、小暮 直樹 (茅ヶ崎四十雀)、野村 忠司 (中沢シニア40)
- 40雀 4部 正 三浦 康資 (駒寄シニア)  
副 宮川則宏 (平塚シニア FC6540)、川下成貴 (アトレチコエスペルト)、服部利崇 (かながわレック)
- 50雀 1部 正 古屋 直道 (ウイット GM)  
副 両角 宏喜 (秦野50)
- 50雀 2部 正 河野 雄介 (松浪)  
副 高橋 浩 (綾瀬50)
- 50雀 3部 正 川喜田 剣 (湘南ペガサス)  
副 田代孝浩 (明星50)
- 60雀 正 佐藤 正弘 (Wセサンタ)  
副 西田 修 (トーラス60)、佐藤 哲宏 (朋友 FC)、古屋 忍 (秦野シニア FC60)
- 70雀 正 木島三樹男 (ウエスト70)  
副 平井素夫 (茅ヶ崎シニア70)

#### 競技委員の職務

- ・カテゴリー別に連絡網の作成 (電話・携帯・PCアドレス・緊急携帯アドレス)
- ・試合日程表の作成、審判・BP(ボールパーソン)の割り当て
- ・会議への出席
  - 総会・実行委員会、競技委員会、監督部会など
  - リーグ部会では正競技委員が議長としてまとめる。
- ・リーグ戦終了後各チームへの試合経費 (会場取得費・管理費・審判費) の支払い
- ・会場確保状況の本部への報告
- ・マッチインスペクターの業務

※目的: 両チームに規則に従い公平かつ安全にサッカーをして頂き、審判員に対してルールに則りよりし易い体制をつくる。

問題が起こらなければ必要ないのですが、起こらないようにする予防と起きたときの対処の仕方と報告が業務

※競技委員は、「マッチインスペクター」として派遣された場合は、試合開始30分前には到着し運営管理を行う。

- i) 会場準備状況の確認 (ピッチ・ライン・ゴールネット・コーナーポストの確認)
- ii) メンバー表の確認 先発○・後発△マークの確認 《試合開始30分前》
- iii) 審判担当者(4名)の審判カードの確認と打ち合わせ 《試合開始20分前》
  - ①グラウンドコンディション: 野球のマウンド、ライン上に木がある場合の処置
  - ②試合開始時間の厳守。・原則ロスタイム0分、ハーフタイム5分以内。
  - ③4審の役割を確認と指示。④交代の仕方など
- iv) 選手及び用具チェック状況の確認。 《ユニホーム規定: 後述》
- v) 「試合結果記録表」(第1試合担当準備)の記入内容の確認と最終審判に結果送付指示。
- vi) マッチインスペクター報告書の作成と競技理事への送付。  
(対戦チーム及び審判のマナー、トラブル発生時の状況と対処等の記入、翌日まで提出)

#### 4. 競技上の注意事項

##### 1) 試合会場の準備と後始末

第1試合目のチームは、会場取得チームの指示に従いグラウンドの準備を行う。  
最終試合のチームは、グラウンドの整備並びに周辺の後始末を行う。

##### 2) メンバー表(本部承認のもの)の提出

試合開始30分前までに必ず、インスペクターあるいは審判に提出すること。  
メンバー表は、承認されたものに手書きで訂正されたものは認めない。  
先発選手は、「先発欄」に○印、後発選手は、「後発欄」に△印を記入する。  
メンバー表の変更・追加は審判の用具チェックが終わるまでとする。

##### 3) シニアリーグユニホーム規定

1. ユニフォームとは、シャツ・ショーツ・ストッキングの3点を言う。
2. チームは統一された正・副の異なる色のユニフォームを2種登録し試合会場に持参すること。  
但し、色彩は通常使用する審判服の黒色と明確に判別できるものであること。  
注1:ユニフォーム・ショーツ・ストッキングが、黒・濃紺色等審判服と紛らわしい色彩は認めない。  
注2:ユニフォームは統一されたものであること。(不備例・・・色彩、背番号の色)  
注3:ショーツの不備例(番号のあるなし、縦線のあるなし認めない)  
注4:ストッキング不備例(線のあるなし)  
但し、GKのストッキングの黒色は認めないが、ユニフォーム・ショーツの黒系色は避けるのが望ましい。  
※70歳代のシルバー色及び80歳代の・ゴールド色のショーツ着用は認める。  
すね当て止めテーピングの色規定なし。アングルサポーターの色規定なし。外だしOK。
3. アンダーシャツを着用の場合は、チームで統一した色彩のアンダーシャツとする。
4. アンダーショーツ(タイツを含む)着用は認める。《色彩は特に規定しない H26/1/20》
5. 対戦するチームのユニフォームの色彩が判断しにくい場合は、両チーム立会の上主審が決定する。  
(注意:ショーツ・ストッキングが同色の場合も交換が望ましい)
6. 年度当初に登録された背番号の変更は認めない。  
但し、「選手変更届」で削除された同一背番号を新規追加選手への使用は認める。
7. 登録された背番号のユニフォームが無い当該選手の出場は認めない。  
但し、ゼッケンを固定(縫いつけ等)した場合は認めるが、テープ等による応急的な処置での出場は認めない
8. ユニフォーム及び背番号の不備により、選手数が各大会要項人数(8名)に満たない場合は棄権扱いとする。
9. 正規ゴールキーパーに代わって急遽フィールドプレーヤーがゴールキーパーを行なう場合に限ってのみ  
登録番号を厳守せず代行ユニフォームを認める。(色違い番号付のビブス可)  
但し、ゴールキーパーがフィールドプレーヤーとしての出場の場合は登録背番号とする。
10. 交代選手要員は、自チームユニフォームと異なる色のビブスを着用すること。
11. 頭部保護用のヘッドギアの着用を認める。

#### 2022年度変更部分(アンダーライン)

##### 4) 試合結果報告

P8 付表2

- ※第1試合審判担当チームは、「試合結果記録表」を準備し、所要事項を記入後順次申し送る。  
※最終試合審判担当チームは、「試合結果記録表」を下記へメールにて連絡通報する。
- ・最終審判担当チームの報告者は右下の「報告担当者」欄には必要事項を必ず記入の事。
  - ・試合記録表の原本は各部競技委員に手渡す。 平成27年4月1日改正
  - ・黒いボールペンではっきりときれいな楷書でご記入の事。
  - ・青・赤のボールペンやマジック・鉛筆での記入は不鮮明となる為使用禁止。
  - ・雨等で汚れた場合はご面倒でも書き直して送信の事。

#### 「試合結果記録表」の連絡先

メールにて「kekka@kssl.or.jp」

3. 試合の中断及び終了の扱い処置

- (1) 試合を中断・試合が終了した場合で、前半戦が終了している場合はその時点の試合結果を最終結果とする  
 (2) 前項以外の場合は、再試合とする。

※グラウンド状況によるが、豪雨の場合も同様の処置とする。

9) 会場提供について

1. 会場確保の為の助成費「グラウンド確保助成金申請書」

P11 付表5

事前に『グラウンド確保の助成金申請書』により担当競技委員経由で申請、競技委員長の承認を経て助成される。

《運用指針》 i) 3試合以上消化が可能なグラウンドであること。

ii) 利用料金が1時間単位で5,000円を超える施設を対象とする。

iii) 助成は、施設支払料金からシニアリーグ会場費(2,000円/試合)を差し引いた額の80%  
 但し、助成額の上限は6試合相当額5万円に準じた額とする。

iv) 各チームの制度利用は2回を限度とする。

2. 会場提供貢献チームへの助成

本助成は年度末全ての大会終了後、提供時間内での試合可能数をポイント化し助成する。

i) 提供可能数とポイント

大会名	カテゴリー	試合可能数	ポイント
リーグ戦	四十・五十・六十雀	1～3試合	0.5
		4～6試合	1
	七十雀	1～2試合	0.5
トーナメント大会・選手権	全てのカテゴリー	1試合	1

ii) ポイントと助成額

獲得ポイント	金額	獲得ポイント	金額
0.5P	1,000円	3P	10,000円
1	2,000円	4P	12,000円
2	4,000円	5P	14,000円

【注】3P以上は基本ポイントを10,000円とし、以降1P2,000円を加算する。

3. 雨天中止に対する管理費

雨天等により予定した試合が中止の場合、会場管理費⇒会場確保費として下記金額を支払う。

・予定試合数 1～3試合 1,000円 4～6試合 2,000円

4. 2年続けて会場提供が行われなかった場合

競技委員会にてグラウンド確保についてヒアリングを行うとともに、確保の為の指導を行う。

10) リーグ戦未消化になった場合の処置

☆リーグ戦が、未消化で終了した場合の順位の決定方法について

1【未消化成立リーグ】

カテゴリー部内の全てのチームが予定試合数の5割を超えて消化されている場合

①〔勝点/試合数〕で決定、同順位の場合は②以降で決定する。

② 会場提供試合数 ③〔得失/試合数〕 ④〔総得点/試合数〕

2【未消化不成立リーグ】カテゴリー部内で5割を超えていないチームがある場合は昨シーズンの順位をそのまま継承するか、それとも成立させるか理事会にて審議して決定する。

11) シニアリーグ熱中症対策

P12 付表6